

第 61 回 JAA 広告賞 消費者が選んだ広告コンクール JAA 賞グランプリ・経済産業大臣賞 受賞作品

■JAA 賞グランプリ 新聞広告部門

株式会社北海道新聞社 #北海道をコブしたいプロジェクト 「昆布新聞」



【審査員コメント】

- ・北海道の昆布（本物）に言葉を印刷し新聞を再現する印刷技術がスゴイ！
- ・昆布を広告にしたのが北海道らしく斬新でおもしろい。
- ・奇抜でびっくり。次回に期待。ホタテかな？興味が尽きない。
- ・食べ終わるまでが新聞。ユーモアがあり今までにない着眼点が大胆。

■JAA 賞グランプリ 雑誌広告部門

味の素株式会社 ハンパ野菜の叫び



【審査員コメント】

- ・半端野菜の活用法（フードロス）に共感！
- ・ハンパ野菜の素敵な使い道。
- ・ビジュアルがきれいでとても見やすく分かりやすい。
- ・野菜の叫びが上手く伝わってきてつい見入ってしまう。
- ・表情のある野菜と中の料理方法もよい。

■JAA 賞グランプリ テレビ広告部門

岡山トヨペット株式会社 横断歩道の恋？



【審査員コメント】

- ・「マナーじゃなくルールです」今回いちばん印象に残りました。
- ・交通ルールを面白い視点で教えてくれている。
- ・ドライバーの意識向上に役立つ大切なCM。
- ・全国で放映してほしい。
- ・意外なストーリー展開で印象に残った。

■JAA 賞グランプリ ラジオ広告部門、経済産業大臣賞

株式会社ニッポン放送 ラジオ・チャリティ・ミュージックソン 白杖体験篇

N: 目の不自由な方が使っている白い杖、白杖。

視覚障害のある人達は、白杖を使ってどのように歩いているのでしょうか？

ラジオで少し体験してみましょう。

可能であれば、目を閉じながら聞いてみてください。

それでは、白杖を左右に振りながら歩いてみましょう。

SE: (白杖を左右に叩く) カン、カン、カン、カン…

N: この音は、白杖で地面を確認する音。路面の状態や段差を確認することができます。

SE: (障害物にあたる) …カン、カン、カーン!

【審査員コメント】

- ・このチャリティは知っていた。共感！
- ・音だけの特性が活かされているラジオだからこそ表現できる広告。
- ・視聴覚障害者の目線を疑似体験できる。
- ・「音の出る信号機」を贈る活動を初めて知った。皆に知ってほしい。
- ・CMではあるんだけど、目を閉じて聞き入ってしまいました。

■JAA 賞グランプリ デジタル広告部門

相鉄ホールディングス株式会社 父と娘の風景



相鉄東急直通記念ムービー

【審査員コメント】

- ・父と娘の関係が車両を使って絶妙に表現されているのがステキ。
- ・音楽と映像のバランスが良すぎて泣きそうになった。
- ・時間の経過を上手く表現。
- ・アナログで制作したからこそその表現が活かされた温かいCM。
- ・娘をもつ身として心に響く。

■JAA 賞グランプリ 屋外・交通広告部門

森永製菓株式会社 ひっそり合格祈願



【審査員コメント】

- ・赤シートの効果をうまく使った受験生への応援メッセージがステキ。
- ・元気が出る！温かみがある！！励まされる！！
- ・赤シートに着目がとってもユニーク。
- ・広告の受け手自ら広告創りに参加する参加型・体験型が素晴らしい。
- ・企業の取組みがわかりやすく伝わった。